

# UVエキスパンダードーム

## 品番71660411

### 設営方法

設営は必ず2人以上で行なって下さい。(一人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意ください。又、付属のテントオーナーズマニュアルをよく読み、キャンプ用テントの特性を理解して下さい。)

- (1) 風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設営位置を決めて下さい。  
風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

- (2) フレームを組み立てて下さい。長い天井用フレームが2本、短いフレームが1本、長い脚ポールが4本、短い脚ポールが2本あります。

- 図A** (3) 長いフレームを天井にあるスリーブにX字になるように通し、短いフレームを出入口と平行になっているスリーブに通して下さい。この時、フレームのジョイントがスリーブの端に引っ掛からないよう十分注意して下さい。(テントを真上から見た図Aを参考にして位置を確認して下さい。)

- 図B** (4) フレームの両端を天井部隅(イ)(ロ)(ハ)(ニ)(ホ)(ヘ)に付いているプラスチックジョイントに差し込んで下さい。この時図Bを参照しフレームを差し込むジョイントの口を確認して下さい。ジョイントを逆にすると脚ポールが差し込めなくなります。

- 図C** (5) 天井部中央のヒモを図Cのように結び付けて下さい。天井部内側にインナーテントを吊り下げるために、この作業は必要です。これで天井部ができました。

- 図D** (6) 長い脚ポールの上端を(イ)(ロ)(ハ)(ニ)の位置のジョイントに差し込み、  
**図E** (a)(b)(c)(d)の位置にあるリング&ピンのピンを差し込んで下さい。

- 図D** (7) 同様に(ホ)(ヘ)の位置のジョイントに短い脚ポールの先端を差し込み、  
**図E** 下端に(e)(f)の位置のピンを差し込んで下さい。

- 図F** (8) テントの形がゆがまないように注意して、(a)～(f)の位置のループにペグを打ちしっかりと固定して下さい。この時、すべてのジッパーを閉じた状態にしておいて下さい。

- 図G** (9) (g)～(j)の位置にあるループにペグを打ち固定して下さい。これでフライシートが立ち上がりました。

- 図H** (10) (a)～(d)のジョイント付近にあるループにロープを結び付け、下端をペグで固定して下さい。ロープの長さを自在金具で調整して下さい。この作業を怠ると不意の突風によってフレームや生地が破損したり、雨漏りがすることがあります。

- 図I** (11) インナーテントを設置する際はインナーテント天井部のフックをフライシート内側のリングに引っ掛け、床面四隅のフックをフライシート裾(外側)のリング&ピンのリングに引っ掛けて下さい。

- (12) インナーテント出入口下及び背面裾中央のループにペグを打って固定して下さい。

#### 部品構成表

テント	1張		
インナーテント	1張		
フレーム(天井長)	φ11mm グラスファイバー(362.5cm×2本)	アクセサリ	ペグ 16本 約3mロープ 4本 ハンマー 1本(サービス品)
フレーム(天井短)	φ11mm グラスファイバー(231cm×1本)		
フレーム(脚 長)	φ19mm スチール(185cm×4本)		
フレーム(脚 短)	φ19mm スチール(171cm×2本)		

